

### 議題 3 環境教育指導者等派遣事業について

#### 1 本日の意見交換の趣旨

第 27 回会議に環境教育指導者等派遣事業の担い手を育てることを目的として「環境教育指導者育成事業」の実施を考えていましたが、まずは、その前段階として、環境教育指導者等の掘り起こしや企業による環境教室を導入することで、環境教育指導者等とテーマを増やすことについて、ご意見を伺います。

#### 2 事業の概要

- (1) 学校や市民の自主的な環境教育・環境学習や環境保全活動等を支援するため、専門的知識や経験を有する市民ボランティア等を小中学校や町内会等へ派遣する。
- (2) 平成30年度登録中の環境教育指導者11人、環境教育補助指導者 9 人

#### 3 事業内容（案）

##### (1) 環境教育指導者等の掘り起こし

- ①環境カウンセラー（環境省登録）、環境学習リーダー（神奈川県登録）に登録し、市内、近隣在住の方へ打診する。
- ②補助指導者に意向調査し、環境教育指導者への登録を促す。  
希望者が一定人数揃ったら、「環境教育指導者育成事業」を実施する。
- ③環境教育指導者の所属する関係団体等に、推薦者の有無を改めて確認する。

##### (2) 企業及び団体による環境教室の導入

- ①企業が CSR<sup>\*1</sup>の一環として行っている環境に関する出前講座の導入を検討する。  
対象は、本市に事業所等が所在するなど、関わりのある企業への打診を想定。  
例・日産自動車株式会社「わくわくエコスクール」  
・株式会社オカムラ 「日本の森林について考えよう」他  
・JVCケンウッド「オノマトペ（擬音語）で森の音を表現しよう」他  
（神奈川県は『かながわ環境教室』、横浜市は『Yokohama Eco School』として実施中）
- ②環境活動団体に所属して、環境教育等に関わっている人材の活用を検討する。  
活動の一環として、指導者派遣事業の趣旨に合致する取り組みを実践している団体の登録を想定（当該団体で活動する個人の資格を問わない）。  
例・横須賀市地球温暖化対策地域協議会（環境教育・環境学習PT）

➤ 企業、団体の追加に際しては、実施要領の改正も検討していく方向

\*1 Corporate Social Responsibility の頭文字をとったもの。企業の社会的責任。

#### 4 参考：環境教育指導者・補助指導者の要件等

※平成30年度環境教育指導者等派遣事業実施要領

##### (1) 指導者等の要件

- ①環境教育指導者：環境カウンセラー（環境省登録）、環境学習リーダー（神奈川県登録）、アィクルマイスター（横須賀市認定）または、環境保全活動等の経験者で、知識や経験及び指導力等について、先に掲げる者と同等であると環境企画課長が認める者
- ②環境教育補助指導者：環境に関する専門的知識や経験を有する市民ボランティア等で、環境教育指導者が補助者として必要であると推薦する者

#### 5 「環境教育指導者」の愛称について

第27回会議でご意見等をいただきましたが、「環境教育指導者」について、構成員の皆さまから愛称を募集いたします。

つきましては、別紙に記入し、平成31年3月25日（月）までにメール又はFAX等で環境企画課へご提案いただけますよう、お願いいたします。

##### 【参考】第27回ネットワーク会議議事録（抜粋）

###### 高橋座長

「環境教育指導者等派遣事業テーマ一覧」と同様に市内事業者の一覧ができると活用が広がってくると思うが、市下構成員、「環境教育指導者」という言葉についていかがか。

###### 市下構成員

堅いかと言えばそのように感じる。

###### 高橋座長

よく使う言葉では「インストラクター」という言い方もある。

###### 桐谷構成員

「指導する」というと少し上から目線の気がするので、もう少し身近な存在で一緒に考えるような立場の名前や活動でも良いかと思う。

###### 高橋座長

指導者として行っている側は後者のように思っているが、言葉となると前者のようなイメージがあるかと思うが、事務局としていかがか。

###### 事務局（鈴木係長）

事業としては環境教育指導者等派遣事業として行っているが、親しみやすいように「よこすか環境教室」というサブタイトルを付けている。